



共創・協奏で、 新たな価値を創造

代表取締役社長
社長執行役員

森 林 正 章

2023年5月、NTTグループは新中期経営戦略を発表し、基本的な考え方として「NTTは挑戦し続けます 新たな価値創造と地球のサステナビリティのために」と宣言しました。

私たちNTT西日本グループは、地球のサステナビリティを支えるために、生活の重要インフラである通信サービスを提供する企業としての使命に加えて、今までにないサービスを生み出す挑戦を続けています。具体的には、オープンイノベーション施設「QUINTBRIDGE(クイントブリッジ)」では、パートナー企業とのマッチングやビジネスプランの募集を通じて、環境に配慮した次世代型農業やデジタルとリアルとのデータ連携を活用した街づくりなど、社会実装に向けた取組みを加速させています。また、お客さまや地域社会に寄り添い、ICTを活用した経営課題の解決、社会や産業のデジタル・トランスフォーメーション(DX)の実現に取り組んでいます。例えば、持続可能な林業と地域活性化に向けた森林・林業DXや、地域のカーボンニュートラル推進に向けたEV活用ソリューション、食品ロスを取り巻く課題解決に資する地域食品循環ソリューションなど、多様なプロジェクトをサステナビリティの視点で進めています。

このように事業活動を推進し、企業として成長するための要は「人」です。人権尊重、ダイバーシティ&インクルージョン、安全労働、健康経営、働く場所や時間を選択できるワークインライフを推進することで、一人ひとりの社員が幸せを感じることができる社会をめざし、全社をあげて取り組んでいます。

また、コンプライアンスの徹底については事業活動の基盤として、経営上の最重要課題と位置付けています。しかしながら、2023年10月、NTT西日本のグループ会社において、お客さま情報の不正流出が判明しました。ステークホルダーの皆さまに、多大なご迷惑をおかけしましたことを心よりお詫び申し上げますとともに、今後このような事態を起こさないよう徹底した改善を行い、皆さまからの信頼回復に努めてまいります。

NTT西日本グループは、持続可能な社会の実現に向けて、ステークホルダーの皆さまとの共創・協奏により、社会課題の解決に貢献し続けます。

皆さまにおかれましては、引き続きご支援賜りますよう、お願い申し上げます。